

【解答】

令和5年度クリーニング師試験 (学 科)

(注意事項)

試験問題は、指示があるまで開いてはいけません。

- 学科試験は、衛生法規に関する知識が2ページ5問、公衆衛生に関する知識が2ページ3問、洗たく物の処理に関する知識が3ページ5問の3科目合計7ページ13問を同時に行います。なお、問題用紙は両面印刷になっています。
- 以下試験番号欄に受験通知書の受験番号が書かれていない場合は、無効とします。また、解答欄に解答以外のことが書かれていた場合は採点できません。
- 試験時間は、午前9時40分から午前11時10分までの1時間30分です。
- 机の上には、受験通知書、筆記用具、時計以外のものを置いてはいけません。
- 携帯電話を時計として使用することは禁止します。
- 試験中は私語を慎んでください。
- 質問、用件等があるときは手をあげて係員に合図してください。ただし、試験問題の内容に関する質問には一切答えられません。
- 係員の指示に従わないときや、不正行為を行ったときは、失格となり退室していただきます。
- 試験開始後30分間は退室できません。なお、30分経過後に退室する場合は、手をあげて係員に合図をし、問題用紙を閉じて置いたまま、持ち物を持って静かに退室してください。一度退室すると11時10分までは再度入室できませんので注意してください。
- 11時30分から実地試験についての説明を行いますので、11時25分にはこの部屋に戻ってきてください。

受 験 番 号	
------------	--

衛生法規に関する知識【解答】

《各4点×25問＝100点》

問1 クリーニング業法（以下、「法」という。）の目的を定めた法第1条の規定について、文中の（ ）にあてはまる適切な語句を下欄の中から1つずつ選び、その記号を（ ）内に記入しなさい。

この法律は、クリーニング業に対して、（オ）等の見地から必要な指導及び（エ）を行い、もってその（イ）を公共の福祉に適合させるとともに、（キ）の利益の擁護を図ることを目的とする。

ア 技術	イ 経営	ウ 実施研修	エ 取締り
オ 公衆衛生	カ 環境衛生	キ 利用者	ク 従業員

問2 法中に用いられる用語の定義を明らかにした法第2条の規定について、文中の（ ）にあてはまる適切な語句を下欄の中から1つずつ選び、その記号を（ ）内に記入しなさい。

- 1 クリーニング業とは、溶剤又は（コ）を使用して、衣類その他の繊維製品又は（キ）を原型のまま洗たくすることを営業とすることをいう。
- 2 営業者とは、（エ）を営む者をいう。
- 3 クリーニング師とは、（ウ）がクリーニング師試験に合格した者に与える（ケ）を受けた者をいう。
- 4 クリーニング所とは、洗濯物の（サ）又は受取及び引渡しのための営業者の施設をいう。

ア 保管	イ 薬品	ウ 都道府県知事	エ クリーニング業
オ 清掃業	カ 許可証	キ 皮革製品	ク リサイクル製品
ケ 免許	コ 洗剤	サ 処理	シ 厚生労働大臣

問3 クリーニングに関する衛生の向上及び確保を図ることを目的に定められた、「クリーニング所における衛生管理要領」について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

- 1 （×） クリーニング所は、隔壁等により外部と一部分が区分されていればよい。
- 2 （×） 営業者は従業員から申し出があった場合のみ、従業員の健康管理をする。
- 3 （×） 洗濯物を80℃以上の熱湯で5分間処理する工程を含むものは消毒効果を有する洗濯方法である。
- 4 （○） クリーニング師は、当該クリーニング所の衛生管理を行う上で実質的な責任者となる。
- 5 （×） 洗濯機、脱水機、プレス機等の機械及び器具類は、年に2回の保守点検を行う。

問4 次の営業者の義務等に関する記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

- 1 () 営業者は、クリーニング所以外において、営業として洗たく物の処理を行い、又は行わせてはいけない。
- 2 () 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び脱水機をそれぞれ少なくとも二台以上備えなければならない。
- 3 () 営業者が、伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして厚生労働省令で指定する洗濯物を取り扱う場合であって、これを洗濯するとき、その前に消毒しなくてもよい場合がある。
- 4 () 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、利用者が希望した場合のみ洗濯物の処理方法等について説明すること。
- 5 () 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所には、1施設ごとに1人以上のクリーニング師を置かなければならない。

問5 次のクリーニング所の営業者の届出等に関する記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

- 1 () クリーニング所を開設しようとする者は、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者の氏名並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項をあらかじめ都道府県知事（保健所設置市又は特別区については、その長。以下同じ。）に届け出なければならない。
- 2 () 営業者は、クリーニング所の従事者にクリーニング師がいる場合は、クリーニング所の開設の届出書に、その本籍、住所、氏名及び生年月日及びクリーニング師の登録番号を記載しなければならない。
- 3 () 伝染性の疾病の病原体による汚染のあるものとして厚生労働省令で指定する洗濯物を取り扱わない営業者は、クリーニング所の開設の届出書に、その旨を記載しなければならない。
- 4 () 営業者は、届け出た事項に変更が生じるとき又はクリーニング所を廃止するときは、あらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。
- 5 () クリーニング業法には、クリーニング所の開設の届出をしない者又は虚偽の届出をした者に対して罰金を科す規定がある。

公衆衛生に関する知識【解答】

《各5点×20問＝100点》

問1 次の記述について、文中の（ ）にあてはまる適切な語句を下欄の中から1つずつ選び、その記号を（ ）内に記入しなさい。

WHO（世界保健機関）憲章で示された定義では、「健康とは肉体的、（カ）的ならびに（エ）的に完全に良好な状態であって、単に疾病や虚弱でないというだけではない。」とされている。健康を考える場合、（オ）と社会との関係を念頭に置き、（ア）の健康保持増進を図ろうとする（イ）的な努力を公衆衛生ということが出来る。

ア 住民	イ 組織	ウ 世界	エ 社会
オ 人間生活	カ 精神	キ 自然環境	ク 経済

問2 次の疾病に関する記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

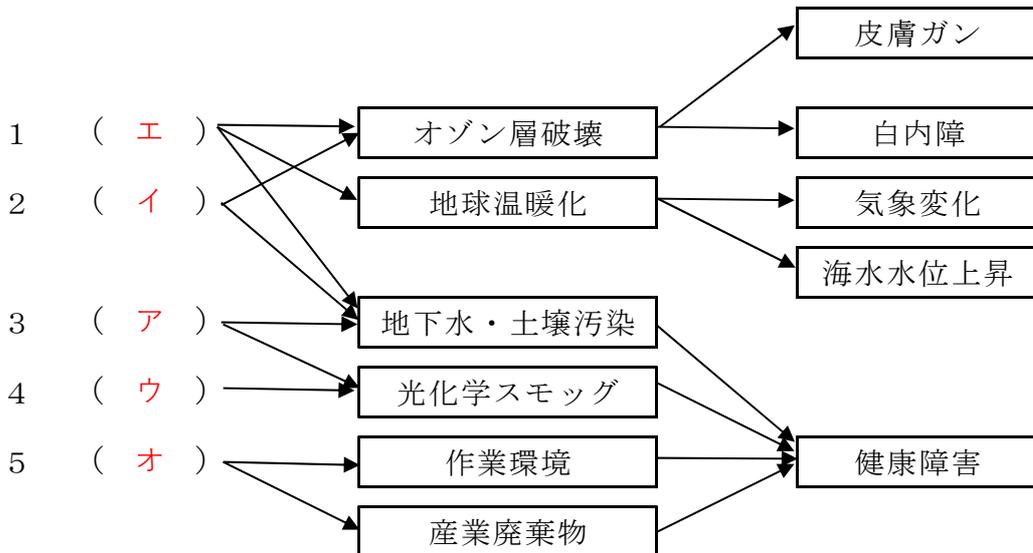
- 1 （○） 感染症のひとつである麻疹（はしか）は、細菌ではなくウイルスである。
- 2 （×） 受動喫煙防止に関することは健康増進法に定められていないため、必要な時に市町村において定める事になっている。
- 3 （×） 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく分類において、人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力、罹患した危険性が極めて高い感染症を指定感染症という。
- 4 （○） 保険者が行う特定健康診査は、メタボリックシンドロームに着目した健診であり、基本的な項目として腹囲などの身体測定、血圧測定、血液検査、検尿等がある。
- 5 （○） 感染症の発生または流行には、感染源（病原体）の存在、感染経路の存在、感受性のある個体（宿主）の3つの要因があり、このうち1つでも欠けると感染症は発生しない。

問3 次の環境衛生に関する記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

- 1 (○) ヒトの呼気中の炭酸ガス濃度は 3.50%、酸素は 16.89%であるが、吸気となる空気中には酸素は 20.93%で、炭酸ガスはほとんど含まれず 0.03%である。
- 2 (○) 酸欠症の原因に、タンク等での金属の酸化、微生物呼吸活動による腐敗の進行、有機溶剤の気化、封入室素の漏出、ドライアイスの気化など、酸素の消費、含有率の低下などがある。
- 3 (○) 不完全燃焼で生じる有毒ガスである一酸化炭素(CO)は血液中のヘモグロビンへの結合力が酸素に比べ遥かに高く、脳に障害を与え、生命をとりとめても言語障害、筋力減退、情緒異常などの後遺症を呈することが多い。
- 4 (×) 熱中症を回避する要因に、温度、湿度、輻射熱があるが、湿度が高いと汗が蒸発しやすく涼しさを感じるが、高温の物質から放出される赤外線輻射熱による暑さを感じやすい。
- 5 (×) 赤外線の健康への影響には、角膜や結膜に起こる電気性眼炎、皮膚紅斑などがある。
- 6 (○) 原虫のクリプトスポリジウムは水道水に含まれる塩素処理では死滅しない。
- 7 (×) 繊維製品の製造過程では、使用される衣料処理剤(柔軟剤、衛生加工剤、染料、増白剤、防炎剤など)について、着用する人に影響を及ぼさないよう規制が設けられているため、現代の繊維製品においては健康への問題が全くない。
- 8 (○) 下水の汚染度は、有機物や鉄塩、硫化物などの酸化に必要な酸素量を調べる化学的酸素要求量(COD)と、好気性菌による分解に必要な酸素量を調べる生物学的酸素要求量(BOD)の測定により推定することが出来る。
- 9 (○) 一般的に、感覚温度で夏は22~23℃が、冬は18~20℃が最も気持ちが良いとされている。
- 10 (○) 産業廃棄物のうち、毒性、感染症など、人の健康または生活環境に被害を生じる恐れのある廃棄物は、特別管理産業廃棄物として区別され、通常の産業廃棄物より厳しい規制が行われている。

洗たく物の処理に関する知識【解答】

問1 ドライ溶剤と環境保全について、以下の図はドライ溶剤による環境問題をまとめたものである。図中の（ ）にあてはまる適切な語句を下欄の中から1つずつ選び、その記号を（ ）内に記入しなさい。 **《各4点×5問=20点》**



ア テトラクロロエチレン
ウ 石油系溶剤
オ ア～エのすべての溶剤

イ 1, 1, 1-トリクロロエタン
エ 特定フロン

問2 次のタンブル乾燥に関する記述について、下線部の記述が正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。 **《各4点×5問=20点》**

- 1 (×) タンブル乾燥機に入れる量は、回転かごの容積の50%くらいとし、低温の場合は、さらに多くする。
- 2 (○) バスタオルでの試験によると、タンブル乾燥の絞り率が70%のときは、絞り率50%のときに比べ、乾燥時間は30%余計にかかるという。
- 3 (×) 化繊をタンブル乾燥するときは、減圧蒸気のタンブル乾燥機を用い、50～55℃以下で作業する。
- 4 (○) タンブル乾燥機からは多量の綿ぼこりがでるので、排気口は毎日掃除して、作業効率を上げる必要がある。
- 5 (○) 高温での乾燥は、シワつき、収縮、黄変を引き起こす原因となるので、作業の終わり頃は加熱を止めて、5～10分間回転する。

問3 クリーニング業者に適した繊維の鑑別法について、以下の表の()にあてはまる適切な語句を下欄の中から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。なお、同じアルファベットには同じ言葉が入るものとする。

《各2点×10問=20点》

実験 順序	実験方法と鑑別できる繊維
1.	糸を燃やしてみる (燃焼テスト)
	<ul style="list-style-type: none"> (a) を燃やしたにおい → 動物性繊維① (b) を燃やしたにおい → 植物性繊維② その他のにおい → その他の繊維③
2.	顕微鏡で繊維の 側面を見る (顕微鏡テスト)
	<ul style="list-style-type: none"> 動物性繊維① <ul style="list-style-type: none"> (c) 有り → 毛 (c) 無し → 絹 植物性繊維② <ul style="list-style-type: none"> (d) がある → 麻 (e) がある → 綿 (f) がない <ul style="list-style-type: none"> レーヨン ポリノジック キュプラ リヨセル
3.	(g) を赤く熱し 試料につけた後炎 の中に入れてみる (バイルシュタイン反応)
	<ul style="list-style-type: none"> その他の繊維③ <ul style="list-style-type: none"> (h) の きれいな炎が出る <ul style="list-style-type: none"> アクリル系 ポリ塩化ビニル ポリクラーレ 塩ビレザー 変化なし → その他の繊維④
4.	アセトンを使う (アセトン溶解テスト)
	<ul style="list-style-type: none"> その他の繊維④ <ul style="list-style-type: none"> (i) <ul style="list-style-type: none"> アセテート トリアセテート (j) → その他の繊維⑤

ア 銅線	イ マッチ	ウ 紙	エ 髪の毛	オ ねじれ
カ 節	キ 節・ねじれ	ク 赤色	ケ 緑色	コ 溶ける
サ 溶けない	シ うろこ状のもの			

(a)	エ	(b)	ウ	(c)	シ	(d)	カ	(e)	オ
(f)	キ	(g)	ア	(h)	ケ	(i)	コ	(j)	サ

問4 ランドリー処理の品質向上について、以下の記述が正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

《各4点×5問=20点》

- 1 (×) 水質は硬度 100mg/L 以下であること。pH6.0～8.5 であること。
- 2 (×) 洗濯機に品物を入れすぎないこと。標準負荷量の±20%を限度とする。
- 3 (○) 洗いの水深は4度を標準とする。ただし、ネットを使って洗う場合は、3～5割水位を高くする。
- 4 (○) 高温用洗剤を用いる場合は、60℃以上にする。第1回すぎは最終の洗いと同じ温度にすることが必要。
- 5 (×) 通常は洗い時間を5分以内、すすぎ時間は最低3分、多くても5分以内とする。

問5 以下の図は、シミ抜き剤の分類を現場のシミ抜き台に応用できるように配置したものである。図中の（ ）にあてはまる適切な語句を下欄の中から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

《各4点×5問=20点》

油性	(1)	油性 シミ抜き剤	(2)
	アンモニア水 26%	(3)	(4)
水溶性	アルカリ性		
	酢酸 28%	(5)	サビ取り剤
酸性			

ア モノクロロベンゼンまたは酢酸アミル イ 中性洗剤
ウ タンニン系シミ抜き剤 エ たんぱく系シミ抜き剤 オ 揮発性溶剤

(1)	オ又はア	(2)	ア又はオ	(3)	エ	(4)	イ	(5)	ウ
-----	------	-----	------	-----	---	-----	---	-----	---